

様式第1号（第2条関係）

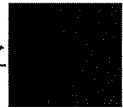
令和7年3月31日

恵那市長

小坂 喬峰 様

（恵那市議会議長経由）

恵那市議会議員 太田 敦之



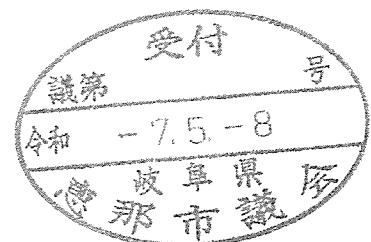
交 付 請 求 書

恵那市議会政務活動費の交付に関する条例第5条の規定により、下記のとおり請求します。

記

政務活動費請求金額 40,000 円

但し、令和6年12月分 ～ 令和7年3月分



令和7年3月31日

恵那市議会議長
鶴飼 伸幸 様

恵那市議会議員 太田 敦之

収 支 報 告 書

恵那市議会政務活動費の交付に関する条例第5条の規定により、令和6年12月分～令和7年3月分に係る政務活動費収支報告書を提出します。

記

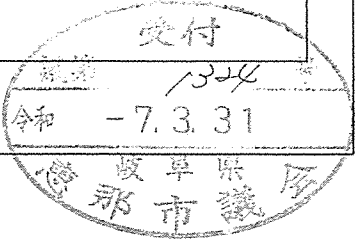
1 収 入

政務活動費 40,000 円

2 支 出

単位：円

項 目	支 出 額	備 考
調 査 研 究 費	44,008	視察費等
研 修 費		
広 報 費		
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
合 計	44,008	



様式第3号(手引き第4章関係)

令和6年度 恵那市議会政務活動費会計帳簿

議員名 太田 敦之

(令和6年12月1日 から 令和7年3月31日 まで)

単位 (円)

日付		整理 番号	条例別表 の項目名	摘 要	領収額	政務活動費 充当額	支出可能額 (残)
2	6	3	調査研究費	2/6 宿泊費	15,200	15,200	24,800
2	7	4	〃	2/6,7 バス代金	28,808	24,800	0
合計					44,008	40,000	0

支 出 伝 票

金額 15,200円

政務活動費として上記の金額を支出しました。

令和7年3月31日

恵那市議会議員 太田 敦

- 1 支 出 先 東京都千代田区平河町二丁目四番三号
ホテルルポール麹町
- 2 支出年月日 令和7年2月13日
- 3 支出の項目 調査研究費
- 4 支出の使途 宿泊代
- 5 領収書又はこれに準ずる書類を徴しがたい理由

様式第5号（第5条関係）

領収書貼付用紙

年 度	令和6年度	項 目	調査研究費
整 理 番 号	3	議員名	太田 敦之
支出の按分の状況	(按分の内容) 朝食代を除く宿泊費のみ計上 (16,640円-1,440円=15,200円)		
	(按分率) 100%		(政務活動費充当額) 15,200円
領収書の補足説明	2月6日～2月7日行政視察における宿泊代		
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄			

領 収 書		No. 199223
RECEIPT		
太田 敦之		様
¥ 16,640 -		
但し「宿泊代(朝食代¥1440/宿泊税¥100含む)」として		
☐ 飲食料品等（軽減税率対象）	8%（税込・税抜）金額	消費税額等
2025年 2月13日	10%（税込・税抜）金額	消費税額等
上記の金額正に領収いたしました。	16,540	1,100
受領印	登録番号：T270015	
印紙法第5条第1号の規定（第17号文書）により収入印紙はつきません。	名 称：地方職員共済	
	ホテル ルポール 麹	
	東京都千代田区平河町	
	TEL03-3265-53	

支 出 伝 票

金額 28,808円

政務活動費として上記の金額を支出しました。

令和7年3月31日

恵那市議会議員 太田 敦

1 支 出 先 岐阜県中津川市蛭川5328
株式会社 ごとう観光

2 支出年月日 令和7年3月6日

3 支出の項目 調査研究費

4 支出の使途 2月6日～7日バス代

5 領収書又はこれに準ずる書類を徴しがたい理由

研修参加者10名分の領収書を代表者が受領しているため

様式第5号（第5条関係）

領収書貼付用紙

年 度	令和6年度	項 目	調査研究費
整 理 番 号	4	議員名	太田 敦之
支出の按分の状況	(按分の内容) 総額のうち10人で割った金額を計上 (288,080円÷10人=28,808円) (端数切捨て)		
	(按分率) 100%	(政務活動費充当額) 28,808円	
領収書の補足説明	2月6日～7日行政視察におけるバス代 (貸し切りバス代、高速料金、乗務員宿泊代)		

領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄

請 求 書

請求書№: 00005755-001-01
発 行 日: 令和07年02月13日

新政会 様

〒ア-名: 東京経済会

期 間: 令和07年02月(01日(水))～
令和07年02月(07日(金)) 1泊2日

このたびは弊社をご利用いただきまして誠に
ありがとうございます。下記料金のご請求を
申し上げますのでよろしくお願い致します。

合 計	お預り金額	ご請求金額
288,080円	0円	288,080円

うち消費税 26,189円 (10%対象 288,080円 消費税 26,189円)

No.	項 目	単価	数量	金額	備 考
1.	貸切バス代(甲型バス)	242,000	1	242,000	ワシマン
2.	高速料金	24,280	1	24,280	高速道路料金(大湊)
3.	駐車料金	5,300	1	5,300	夜間駐車含む全行程
4.	乗務員宿泊経費	13,200	1	13,200	宿泊・食事等
5.	旅行取扱料	3,300	1	3,300	

領 収 証

№ 0001836

新 政 会 様

金額 288,080円

①バス代金として ②ツアー代金として
③旅行代金として ④その他

株式会社ごとう観光

令和7年3月31日

恵那市議会議長

鵜飼 伸幸 様

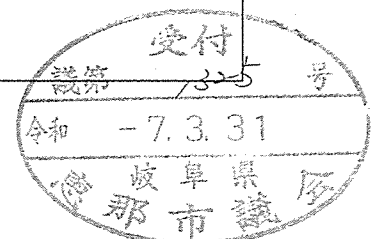
恵那市議会議員 太田

研修視察等報告書

恵那市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり報告します。

記

- 1 期 間 令和7年2月6日 ～ 令和7年2月7日
- 2 研修視察先
 - 1日目：東京都港区 株式会社フォーラムエイト
 - 2日目：東京都千代田区 衆議院議員会館
東京都港区 リニア中央新幹線品川駅工事現場
- 3 研修視察名
新政会議員を中心とした有志議員による行政視察
- 4 研修視察者
千藤安雄、後藤康司、西尾 努、太田敦之、林 貴光、
柘植孝彦、服部紀史、伊藤勝彦、渡辺武彦、町野道明（10名）
- 5 概 要
 - 1日目：株式会社フォーラムエイト視察
 - 2日目：衆議院第二議員会館にて国の官僚による政策説明
リニア中央新幹線品川駅工事現場現地視察
- 6 効 果
別添の恵那市議会政務活動費実施（参加）記録書を参照ください。



令和 6 年度 恵那市議会政務活動費実施（参加）記録書

議員名 太田 敦之

1. 会の名称	新政会
2. 開催日時	令和 7 年 2 月 6 日 13 時 30 分 ～ 16 時 00 分
3. 会 場	株式会社フォーラムエイト
4. 参加議員名	千藤安雄、後藤康司、鵜飼伸幸、西尾 努、太田敦之、林 貴光、服部紀史、伊藤勝彦、柘植孝彦、渡辺武彦、町野道明
5. 参加人数	10 人
6. 内容（目的）	株式会社フォーラムエイトは、F I A 世界ラリー選手権日本ラウンドのオフィシャルタイトルパートナーで、恵那市の自動運転実証実験の協力企業でもあり、ソフトウェア、サービスのクラウド化によりサステナブル社会、D X の時代を推進する企業の取り組み状況などを現地視察した。
7. 効 果	会社概要と業務内容について説明を受け、主な業務は、ソフトウェアパッケージの開発を基盤とした構造物設計や土木・建築を支援するソフトウェアと技術提供設計から始まり、現在ではドローン講習などを展開している。V R（仮想）空間を使用して現実と同じ学習体験での臨場感あふれる疑似体験は、これからの働き方や学び方に革命をもたらす技術で、上手に業務に活用することで、より効率的で柔軟な対応と作業効率化、質の向上も図られることが期待される。今後、このバーチャル業務と V R シミュレーションが果たす役割がますます重要となり、住民サービスの質を向上させるだけでなく、行政の効率化にも寄与すると感じた。

令和 6 年度 恵那市議会政務活動費実施（参加）記録書

議員名 太田 敦之

1. 会の名称	新政会
2. 開催日時	令和 7 年 2 月 7 日 9 時 3 0 分 ～ 1 1 時 3 0 分
3. 会 場	衆議院第二議員会館 7 1 8 会議室
4. 参加議員名	千藤安雄、後藤康司、西尾 努、太田敦之、林 貴光、服部紀史、伊藤勝彦、柘植孝彦、渡辺武彦、町野道明
5. 参加人数	1 0 人
6. 内容（目的）	国の官僚から今後地方にとって重要となる以下の政策説明を受け、本市の市政に生かす。 1. 地方再生 2. 0 の今後の取組みとその活用 講師：内閣官房 新しい地方経済・生活環境創生本部事務局参事官補佐 佐藤祐亮 2. 地方における魅力的なまちづくりの好事例 講師：国土交通省都市局市街地整備課企画専門官 松村知樹、まちづくり推進課企画専門官 丸茂 悠、街路交通施設課課長補佐 近安規晃
7. 効 果	1. 地方再生 2. 0 の今後の取組みとその活用 石破総理の重点政策「地方創生 2. 0」で、地方こそ成長の主役として設置された新しい地方経済・生活環境創生本部が、人口減少が続く地方を守り、若者・女性にも選ばれる地方（＝楽しい地方）などの政策強化と第 2 世代交付金での国の伴走支援強化などの地域課題解決に向けた、今後 10 年間集中的に取り組む考えなどが示され参考となった。 2. 地方における魅力的なまちづくりの好事例 恵那市でも策定を進めている立地適正化計画に基づく、持続可能で強靱な都市構造へ再編を図ることを目的とする「都市構造再編集集中支援事業」と車中心から人中心の空間へと転換を図り居心地がよく歩きたくなる街中づくりを推進する「まちなかウォークアブル推進事業」、未来ビジョン策定とビジョン実現のための自立・自走型システムの構築への支援「官民連携まちなか再生推進事業」の活用について参考となった。 両講義とも国が推進している最新事業の状況や今後の展望を知る貴重な情報を得ることができた。

様式第 1 号(手引き第 3 章関係)

令和 6 年度 恵那市議会政務活動費実施（参加）記録書

議員名 太田 敦之

1. 会の名称	新政会
2. 開催日時	令和 7 年 2 月 7 日 1 4 時 1 5 分 ～ 1 5 時 0 0 分
3. 会 場	リニア中央新幹線品川駅工事現場
4. 参加議員名	千藤安雄、後藤康司、西尾 努、太田敦之、林 貴光、服部紀史、伊藤勝彦、柘植孝彦、渡辺武彦、町野道明
5. 参加人数	1 0 人
6. 内容（目的）	着々と進むリニア中央新幹線の始発駅となる品川駅工事概要と工事現場の進捗状況を見学する。
7. 効 果	リニア中央新幹線の品川駅工事は、非常に難易度の高い工事で、稼働している東海道新幹線が走る真下の地下で駅舎工事が行われており、最新技術を駆使して、安全かつ効率的に工事が進められていた。この工事は、開削工事から始まりリニア中央新幹線品川駅の構造物となる作業空間完成後には、非開削工事が「シールド工法」で作業が進む予定とのことであった。早期の開業を目指して、慎重な監視と技術の進化が続けられており、国の重要なプロジェクトである新時代の交通機関が動き出していることを実感した。

視察研修報告書

氏名 太田 敦之

○視察研修日 令和7年2月6日 ～ 令和7年2月7日

○視察研修先・内容

① 株式会社フォーラムエイト（東京都港区）…2月6日

株式会社フォーラムエイト

代表取締役副社長 武井 千雅子 氏

執行役員 営業サポート管理マネージャ 新田 純子 氏

- ・FIA世界ラリー選手権日本ラウンドのオフィシャルタイトルパートナーで、恵那市の自動運転実証実験の協力企業でもあり、ソフトウェア、サービスのクラウド化によりサステナブル社会、DXの時代を推進する企業の取り組み状況などを現地視察。

② 地方再生2.0の今後の取組みとその活用（衆議院第二議員会館）…2月7日

講師：内閣官房の新しい地方経済・生活環境創生本部事務局

参事官補佐 佐藤 祐亮 氏

- ・地方創生2.0に向けた取組みについて、地方創生10年の取組・成果と残された課題、新たな課題と今後求められる取組方向、新しい地方経済・生活環境本部、自治体の各種事例についての講義

③ 地方における魅力的なまちづくりの好事例（衆議院第二議員会館）…2月7日

講師：国土交通省都市局

市街地整備課 企画専門官 松村 知樹 氏

まちづくり推進課 企画専門官 丸茂 悠 氏

街路交通施設課 課長補佐 近安 規晃 氏

市街地整備課 企画係長 松山 拓斗 氏

- ・「都市構造再編集中支援事業」と「まちなかウォークアブル推進事業」、「官民連携まちなか再生推進事業」についての講義

④ リニア中央新幹線品川駅工事現場（東京都港区）… 2月7日

講師：東海旅客鉄道株式会社 中央新幹線推進本部

中央新幹線建設部 土木工事部 担当部長 秋本直人氏

//

担当課長 竹川直希氏

・着々と進むリニア中央新幹線の始発駅となる品川駅工事概要と工事現場の進捗状況を現地視察

【所感】

株式会社フォーラムエイトでは、新田執行役員から会社概要と業務内容についての説明を受けた。主な業務は、ソフトウェアパッケージの開発を基盤とした構造物設計や土木・建築を支援するソフトウェアと技術提供設計から始まり、現在ではドローン講習なども展開している。VR（仮想）空間を使用して現実と同じ学習体験での臨場感あふれる疑似体験は、これからの働き方や学び方に革命をもたらす技術で、上手に業務に活用することで、より効率的で柔軟な対応と作業効率化、質の向上も図られることが期待される。今後、このバーチャル業務とVRシュミレーションが果たす役割がますます重要となり、住民サービスの質を向上させるだけでなく、行政の効率化にも寄与すると感じた。

座学の研修会では、内閣官房の新しい地方経済・生活環境創生本部事務局の参事官補佐から、地方再生2.0の今後の取組みとその活用について聞き、石破総理の重点政策「地方創生 2.0」で、地方こそ成長の主役として設置された新しい地方経済・生活環境創生本部が、人口減少が続く地方を守り、若者・女性にも選ばれる地方（＝楽しい地方）などの政策強化と第2世代交付金での国の伴走支援強化などの地域課題解決に向けた、今後10年間集中的に取り組む考えなどを教えていただき、大変参考となった。

国土交通省都市局市街地整備課企画専門官と同局まちづくり推進課企画専門官、同局街路交通施設課課長補佐から、地方における魅力的なまちづくりの好事例について聞き、恵那市でも現在策定を進めている立地適正化計画に基づく、持続可能で強靱な都市構造へ再編を図ることを目的とする「都市構造再編集中支援事業」と車中心から人中心の空間へと転換を図り居心地がよく歩きたくなる街中づくりを推進する「まちなかウォーカブル推進事業」、未来ビジョン策定とビジョン実現のための自立・自走型システムの構築への支援「官民連携街中再生推進事業」の活用についての内容は参考となった。

両講義とも国が推進している最新事業の状況や今後の展望を知る貴重な情報を得ることができた。どちらの内容も重点課題として国が推進している最新事業の状況や今後の展望を知る貴重な時間であり、恵那市においてもそれぞれの事業を少しでも活かしていきたいと感じた。

リニア中央新幹線の品川駅工事は、非常に難易度の高い工事で、稼働している東海道新幹線が走る真下の地下で駅舎工事が行われており、なかなか見学できない場所に入らせていただき感動した。この工事は、リニア中央新幹線駅の構造物を構築する前に既存の施設の安全性を確保し、地中連続壁工法による土留め壁による開削工事が、最新技術を駆使し安全かつ効率的に工事が進められていた。この作業空間完成後には、シールドマシンによる非開削工事で作業が進む予定とのことであった。どれもこれも大変な工事で、早期の開業を目指して慎重な監視と技術の進化が続けられており、頼もしいと感じ開業に向けて夢が膨らんだ。